

令和5年度の重点課題

○毎年シャトルラン等の持久力に課題がある。

○長座体前屈、上体起こし等柔軟性に課題がある。

○外遊びをする児童が限られている。
また、減少しつつある。

上記の課題を受けて具体的に
取り組んだ事項

○体育朝会(週2回)に、柔軟性や瞬発力を高めるために、鬼あそびをしたり、持久力をつけるためマラソンを行った。

○春と冬の2回シャトルランを計測し、自分がどれだけ成長できたか確認し、運動に対する意欲を持たせた。

○児童会や委員会で、転がしドッジボールや長縄跳びを班対抗で行い、運動することの楽しさを味合わせていった。

令和6年度新体力テストの結果 県平均値(令和5年度)・全国平均値(令和4年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし
第5学年	18.75	22.75	33.75	54.00	57.00	9.25	175.25	23.50	61.75	第5学年	14.00	23.00

令和6年度新体力テストの結果 県平均値(令和6年度)・全国平均値(令和5年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし
第5学年	18.75	22.75	33.75	54.00	57.00	9.25	175.25	23.50	61.75	第5学年	14.00	23.00

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

学校独自の意識調査

男子	好き	やや好き	や	女子	好き	やや好き	や
「運動やスポーツをすることが好きですか」というアンケートを全学年に実施。 ○男子 運動やスポーツをすることが好きと答える児童は82%となっている。(少し好き12%、少し嫌い4%、嫌い2%) ○女子 運動やスポーツをすることが好きと答える児童は80%となっている。(少し好き18%、少し嫌い2%)							

重点課題

情意面での課題

○男子
運動やスポーツをすることが好きと答える児童は82%となっている。(少し好き12%、少し嫌い4%、嫌い2%)
○女子
運動やスポーツをすることが好きと答える児童は80%となっている。(少し好き18%、少し嫌い2%)
以上の結果から、ほとんどの児童は、運動をすることが好きという結果になっているが、男女とも2%の児童が嫌いと答えている。

体力面での課題

○男子
・長座体前屈が全国平均・県平均を下回っている。
・全校児童で見るとボール投げが全国平均を下回っている。
○女子
・握力・長座体前屈が全国平均・県平均を下回っている。
・全校児童で見ると、ボール投げや握力に課題がある。

令和7年度の
重点目標値

○握力を強化し、全国平均以上にする。
○柔軟運動を適宜取り入れ、「長座体前屈」を全国平均以上にする。
○運動やスポーツをするのが好きと答える児童を男女とも90%以上にする。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

○授業の前に、柔軟運動(腰・股関節のストレッチ)・筋力トレーニングを取り入れたり、サーキット運動を取りたりすることで、柔軟性と基礎体力の向上を目指す。
○授業の中で、定期的に鬼ごっこなどを取り入れ、楽しみながら持久力をつける。
○新体力テストの種目を、12月頃にもう一度やってみて、成長の喜びを実感させる。
○物をつかむ運動を積極的に取り入れる。

体育の授業以外で行う取組内容

○週2回の朝マラソンを実施する。
○短縄や長縄を縦割り班で行う。その際、グループで目標をたて、それを達成するためにしっかり話し合う時間を確保する。
○朝運動で、いろいろな種目を取り入れ、運動することの楽しさを実感させる。